

事業所名

WALLESS ACADEMY

支援プログラム

作成日

R7

年

2月

26日

法人（事業所）理念	企業理念：壁とかす、なくすWALLESS VALUE：子供たちに待ち遠しい未来を創ります。					
支援方針	ひとりに向き合い、ひとりに寄り添い、そのひとりの未来に伴走するマンツーマン特化型の放課後等デイサービス、児童発達支援。 (困っている子ども、障がいを持った子ども、そして親の抱える壁をなくす。)マンツーマン特化型の放課後等デイサービス、児童発達支援。					
営業時間	火～金 11時 ±10	0分	火～金 19時 ±18	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 待合室と個室を活動内容によって使い分ける場所の構造化や、支援中も視覚的な絵カードや時計図を用い、スケジュールリングをして見通しを持たせる構造化による気持ちの切り替え支援 生活リズムや食事等について確認し、通所をしながら整えていく支援 基本的な生活習慣や日常が送れるよう、子どもの発達段階に応じた基本的な生活スキルの獲得支援 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 粗大運動（サーキットや風船バレーなど）、微細運動（工作や実験などによる目と手の協応や巧緻性）、また感覚統合やビジョントレーニングなどを通し、運動面の発達、感覚面の発育の育成支援 バランスクッション等を用いた座位姿勢、カラールーバー等を用いたLD支援など、特性に応じたツールを用いた学習の環境調整 書字が苦手な児童に対しICT機器（タブレット等）を用いた環境調整による自分に合った学びの方法についての習得支援 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊び制作活動、プリント学習等を用いた音と文字の一致、数字・数詞・具体物の一致、前後左右など概念構築の支援 検査等から見立てをした認知面、習得方法を考慮した学びの方略や対処法についての支援 自己理解として自分の特性を考慮し、事実と気持ちを分けて整理しながら、困ったときの対処法について一緒に考え、自己選択にて行動に働きかけていく支援 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた語彙力、コミュニケーションスキル等言語理解、言語表出の獲得 気持ちの理解と表出の支援 絵カードやプリント課題等を通した語彙（単語や漢字）の定着支援 場面でのパターンによるモデル提示にて言葉でのやり取りの支援 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に合わせた遊びの広がりから他者との関わりや興味関心の範囲を広げていく支援 SSTを通し困った場面を想定した社会性の促進 他者の気持ちの理解、他者意識の支援 				
家族支援	お子様の観察ポイントや関わり等について他者と学機会の提供（ペアトレ）、保護者同士で情報交換や悩みについて話をする機会（ペアトーク）、随時個別の相談支援として面談	移行支援	園・学校、他の事業所と連携し、進学先・移行先への支援内容や情報等の共有と助言			
地域支援・地域連携	園や学校、他の事業所等との連携しながら、情報共有と必要な配慮支援についての相談援助	職員の質の向上	新入社員に対する研修体制、メンター制度、年間計画に基づいた研修の受講、外部講師によるスキルアップ研修、社全体でのスキルアップ研修			
主な行事等	特に設けてないが、季節に沿った施設内の飾り付けや、活動内の制作等にも季節に沿った内容をお子さんに合わせて実施					